

取扱いの趣旨

切創は、通常、皮膚欠損や皮膚潰瘍を伴わないものであり、皮膚欠損用創傷被覆材の使用が必要と考えられないことから、切創に対する当該被覆材は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【手術】

《令和2年7月27日》

28 切創に対する皮膚欠損用創傷被覆材の算定について

○ 取扱い

切創に対する皮膚欠損用創傷被覆材の算定は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

皮膚は、表皮・真皮・皮下組織（脂肪等）に大別され、物理的な皮膚の損傷が表皮・真皮内のものを「傷」といい、その下の皮下組織や筋肉などにまで達した傷を「創」という。

創傷は、開放性損傷と非開放性損傷を意味するものであり、創傷の形態に基づき切創、割創、刺創、挫創、裂創等に分類される。

切創は、刃器、ガラス片などがその長軸方向に、体表を切線状に移動することにより組織が離断された創をいい、一般に創口は長く、創縁は整い、線状に走り、表皮剥脱はないか、あっても少ない。創角は両端とも尖鋭、創面は平滑で、組織挫滅はほとんどないとされている。（南山堂医学大辞典より）

切創の治療は、医療用テープでの創の密着、糸による創縫合、医療用ホチキスでの創閉鎖等の処置を行うが、受傷後長時間が経過した場合は、感染をおこすため、洗浄や消毒によって創の清浄化を図った後、縫合閉鎖を行う。

皮膚欠損用創傷被覆材は、厚生労働省通知「特定保険医療材料の定義について」において、「真皮以上の深度を有する皮膚欠損部位に対して、創傷治癒の促進、創傷面保護及び疼痛軽減を目的として使用するものであること」と定義されている。

皮膚欠損は、皮膚の一部が欠けてなくなった状態であり、皮膚潰瘍は、何らかの原因によって皮膚に穴（潰瘍）ができることである。

以上のことから、切創は通常皮膚欠損や皮膚潰瘍を伴わないものであり、治療に当たって皮膚欠損用創傷被覆材の使用が必要とは考えられないことから、原則として認められないと判断した。

初回検証から再フォローアップ検証までの改善状況及び今後の対応

全都道府県改善

再フォローアップ後の改善都道府県数

47

■都道府県の改善状況

初回検証の未改善都道府県数	早期確認の未改善都道府県数	1年後検証の未改善都道府県数	再フォローアップ検証の未改善都道府県数
26	17	3	0

※令和5年10月の少数事例の基準の整理により、1年後検証の未改善都道府県数は、7都道府県から3都道府県に変更

■誤り件数の改善状況

要因別	初回検証の誤り件数/年	早期確認の誤り件数 /3か月（年換算）	改善率	1年後検証の誤り件数 /6か月（年換算）	改善率	再フォローアップ検証の 誤り件数/3か月（年換算）	改善率
職 員	671	34（136）	79.7%	30（60）	91.1%	0（0）	100.0%
審査委員	294	45（180）	38.8%	51（102）	65.3%	0（0）	100.0%
合 計	965	79（316）	67.3%	81（162）	83.2%	0（0）	100.0%

■再フォローアップ検証で改善（※少数事例に該当する都道府県含む）した都道府県：3

秋 田、 広 島、 福 岡

※少数事例は、取扱いと異なる件数が全国で年間10件未満の事例(今回の検証は3ヶ月間の数値のため、2件以下)又は、令和5年10月以降は、取扱いと異なる件数が年間100件未満かつ取扱いと異なる割合が1割未満又は取扱いと異なる件数が都道府県別少数事例基準件数以下の都道府県(令和5年9月までは、取扱いと異なる件数が年間10件未満かつ取扱いと異なる割合が1割未満又は取扱いと異なる件数が年間1件の都道府県)

- ・全都道府県が適正な審査に改善 ⇒対応なし

2023年8月～2023年10月審査分

該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数925件のうち、**取扱いと異なる審査は0件（0%）**

[illegible]

都道府県		検証結果										
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (ＣＣ解除等の誤処理)			
			計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻						
		査定				返戻	査定 返戻 計	詳記等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
25	滋賀	10										
26	京都	11										
27	大阪	145										
28	兵庫	54										
29	奈良	15										
30	和歌山	11										
31	鳥取	1										
32	島根	6										
33	岡山	17										
34	広島	17										
35	山口	8										
36	徳島	6										
37	香川	8										
38	愛媛	10										
39	高知	7										
40	福岡	52										
41	佐賀	7										
42	長崎	6										
43	熊本	9										
44	大分	17										
45	宮崎	6										
46	鹿児島	11										
47	沖縄	9										
全国		925							0	0.00%	0	0

※グレーは改善都道府県

該当件数に対する検証結果

2022年10月～2023年3月審査分

検証の結果、該当件数2,119件のうち、**取扱いと異なる審査が81件（3.82%）**

都道府県		検証結果												都道府県		検証結果													
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査							取扱いと異なる審査 (ＣＣ解除等の誤処理)						該当件数	取扱いに基づく適正な審査							取扱いと異なる審査 (ＣＣ解除等の誤処理)					
			計	適正 審査 合計	少数事例 該当都道 府県の 該当件数	適正審査 の割合	査定・返戻										請求どおり	計	適正 審査 合計	少数事例 該当都道 府県の 該当件数	適正審査 の割合	査定・返戻						請求どおり	
査定	返戻	査定 返戻 計					詳記等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員	査定	返戻	査定 返戻 計	詳記等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計						取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員					
01	北海道	66	60	0	90.91%	57	1	58	2	6	9.09%	3	3	25	滋賀	16	0	16											
02	青森	26	0	26										26	京都	40	37	0	92.50%	36	0	36	1	3	7.50%	2	1		
03	岩手	12	0	12										27	大阪	307	305	0	99.35%	297	4	301	4	2	0.65%	0	2		
04	宮城	27	27	0	100.00%	8	16	24	3	0	0.00%	0	0	28	兵庫	164	148	0	90.24%	141	7	148	0	16	9.76%	4	12		
05	秋田	10	8	0	80.00%	8	0	8	0	2	20.00%	2	0	29	奈良	24	0	24											
06	山形	12	0	12										30	和歌山	17	0	17											
07	福島	43	0	43										31	鳥取	8	0	8											
08	茨城	48	0	48										32	島根	14	0	14											
09	栃木	27	0	27										33	岡山	62	0	62											
10	群馬	46	0	46										34	広島	43	38	0	88.37%	37	0	37	1	5	11.63%	1	4		
11	埼玉	120	112	0	93.33%	103	8	111	1	8	6.67%	4	4	35	山口	19	19	0	100.00%	16	1	17	2	0	0.00%	0	0		
12	千葉	101	0	101										36	徳島	12	0	12											
13	東京	263	244	0	92.78%	240	1	241	3	19	7.22%	11	8	37	香川	20	0	20											
14	神奈川	85	0	85										38	愛媛	12	0	12											
15	新潟	23	0	23										39	高知	15	0	15											
16	富山	3	0	3										40	福岡	114	98	0	85.96%	94	2	96	2	16	14.04%	2	14		
17	石川	13	0	13										41	佐賀	19	0	19											
18	福井	11	0	11										42	長崎	25	0	25											
19	山梨	6	0	6										43	熊本	17	0	17											
20	長野	6	0	6										44	大分	25	0	25											
21	岐阜	19	18	0	94.74%	16	1	17	1	1	5.26%	0	1	45	宮崎	32	29	0	90.63%	27	1	28	1	3	9.38%	1	2		
22	静岡	38	0	38										46	鹿児島	24	0	24											
23	愛知	50	0	50										47	沖縄	22	0	22											
24	三重	13	0	13											全国	2,119	1,143	895	96.18%	1,080	42	1,122	21	81	3.82%	30	51		

※都道府県の数値全てをグレーで網掛けした都道府県は1年後検証終了時点の改善都道府県

※少数事例該当都道府県の該当件数は初回検証の結果又は1年後検証の検証前データより、取扱いと異なる審査が年間10件未満（フォローアップ検証は6ヶ月間の数値のため、4件以下）かつ、取扱いと異なる審査の割合が1割未満となった都道府県の該当件数（検証対象の都道府県は0を記載）

該当件数に対する検証結果

2020年4月～2021年3月審査分

検証の結果、該当件数5,480件のうち、**4,451件（81.22%）が適正な審査結果（検証前は74.53%）**
CCの解除等による誤処理が1,029件（18.78%）

⇒概評：請求どおり（1,396件）を検証の結果、適正審査と確認されたレセプトは、傷病名や症状詳記等から、皮膚欠損を伴う患者に対して、皮膚欠損用創傷被覆材を必要とした事例であった。

支部		検証結果										
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (C C解除等の誤処理)			
			適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳記等から 適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
査定	返戻	査定 返戻 計										
01	北海道	242	228	94.21%	176	6	182	46	14	5.79%	0	14
02	青森	77	58	75.32%	58	0	58	0	19	24.68%	7	12
03	岩手	38	33	86.84%	30	2	32	1	5	13.16%	0	5
04	宮城	66	48	72.73%	30	13	43	5	18	27.27%	7	11
05	秋田	27	23	85.19%	21	2	23	0	4	14.81%	2	2
06	山形	31	30	96.77%	25	3	28	2	1	3.23%	0	1
07	福島	114	98	85.96%	87	5	92	6	16	14.04%	13	3
08	茨城	110	92	83.64%	89	3	92	0	18	16.36%	11	7
09	栃木	45	38	84.44%	32	5	37	1	7	15.56%	7	0
10	群馬	93	88	94.62%	85	3	88	0	5	5.38%	1	4
11	埼玉	226	193	85.40%	172	14	186	7	33	14.60%	26	7
12	千葉	295	291	98.64%	232	17	249	42	4	1.36%	4	0
13	東京	798	529	66.29%	448	6	454	75	269	33.71%	243	26
14	神奈川	221	190	85.97%	182	6	188	2	31	14.03%	24	7
15	新潟	62	60	96.77%	50	4	54	6	2	3.23%	0	2
16	富山	12	10	83.33%	7	3	10	0	2	16.67%	0	2
17	石川	28	28	100.00%	28	0	28	0	0	0.00%	0	0
18	福井	37	31	83.78%	21	10	31	0	6	16.22%	2	4
19	山梨	11	10	90.91%	10	0	10	0	1	9.09%	0	1
20	長野	29	26	89.66%	22	4	26	0	3	10.34%	1	2
21	岐阜	49	30	61.22%	26	3	29	1	19	38.78%	17	2
22	静岡	115	88	76.52%	83	4	87	1	27	23.48%	13	14
23	愛知	87	81	93.10%	65	3	68	13	6	6.90%	5	1
24	三重	42	40	95.24%	32	1	33	7	2	4.76%	0	2

支部		検証結果										
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (ＣＣ解除等の誤処理)			
			適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計					
25	滋賀	87	85	97.70%	21	5	26	59	2	2.30%	0	2
26	京都	77	69	89.61%	69	0	69	0	8	10.39%	8	0
27	大阪	756	653	86.38%	618	25	643	10	103	13.62%	18	85
28	兵庫	393	170	43.26%	158	10	168	2	223	56.74%	192	31
29	奈良	72	65	90.28%	58	2	60	5	7	9.72%	2	5
30	和歌山	61	56	91.80%	49	6	55	1	5	8.20%	2	3
31	鳥取	9	7	77.78%	7	0	7	0	2	22.22%	0	2
32	島根	28	28	100.00%	27	1	28	0	0	0.00%	0	0
33	岡山	162	155	95.68%	122	13	135	20	7	4.32%	3	4
34	広島	149	138	92.62%	103	13	116	22	11	7.38%	3	8
35	山口	27	22	81.48%	18	1	19	3	5	18.52%	3	2
36	徳島	23	21	91.30%	21	0	21	0	2	8.70%	2	0
37	香川	52	49	94.23%	39	5	44	5	3	5.77%	3	0
38	愛媛	52	49	94.23%	38	1	39	10	3	5.77%	0	3
39	高知	31	28	90.32%	26	0	26	2	3	9.68%	0	3
40	福岡	261	171	65.52%	166	2	168	3	90	34.48%	56	34
41	佐賀	46	42	91.30%	34	7	41	1	4	8.70%	0	4
42	長崎	52	41	78.85%	41	0	41	0	11	21.15%	10	1
43	熊本	25	19	76.00%	18	1	19	0	6	24.00%	5	1
44	大分	49	46	93.88%	44	1	45	1	3	6.12%	3	0
45	宮崎	91	76	83.52%	69	2	71	5	15	16.48%	3	12
46	鹿児島	62	60	96.77%	56	4	60	0	2	3.23%	2	0
47	沖縄	60	58	96.67%	55	0	55	3	2	3.33%	0	2
全国		5,480	4,451	81.22%	3,868	216	4,084	367	1,029	18.78%	698	331